

災害情報表示型自販機設置



8月24日、北海道コカ・コーラボトリング(株)、町、開発局の協働事業として災害対応型自動販売機が道の駅に設置されました。この自動販売機には、災害時に飲料製品を無償提供できる機能などが搭載されており、現在町内には、スポーツセンター、国保診療所、レ・コード館の3か所に設置されています。

新規就農希望者の集い開催



8月3日、町内の農業支援員や新規就農者、農業後継者が集まり、就農希望者に広く新冠の魅力を知ってもらおうと、「一度来て！観て！新冠」が開催されました。この日は、帯広市や富良野市から男女6名が参加。午前は講演会が、午後からは、焼肉をしながらの情報交換会が行われました。

100歳おめでとうございます

細川トキノさん

8月5日、レ・コード館研修室で、8月15日に100歳となる、細川トキノさんの長寿を祝う会（グループホーム「ゆーあい天馬」主催）が行われ、小竹町長より長寿祝金が贈呈されました。



同会では、施設関係者が歌や踊りで祝福したほか、西泊津で軽種馬生産牧場を経営する長男の細川功一さん家族や、北星町に住む2女の大滝ふじゑさん夫婦が駆けつけ、トキノさんの100歳の誕生日を一緒に祝いました。

空手「型の部」で全国制覇



8月25日・26日、大阪市で開催された、「空手道系東会（しとうかい）全国選手権大会」で、新冠小1年の山内樹君が、出場した小学1年男子「型の部」で見事優勝を飾りました。山内君は同日、東京で行われた、派閥を超えた全国大会にも出場しており、その大会においてもベスト8に輝いています。

戦争犠牲者の冥福を祈り 戦没者慰霊祭



8月21日、本町多目的交流センターで、戦没者慰霊祭（新冠町遺族会主催）が開催され、元軍人や遺族ら約50人が出席しました。慰霊祭では、遺族会の小野会長が「日本が平和で豊かなのは、戦没者の方々の尊い犠牲の上に築かれたものである。このことを若い世代に語り継ぎたい」と式辞を述べました。

ま ち の 話 題

あれこれ

100歳おめでとうございます

谷口みささん

8月21日、新冠町立特別養護老人ホーム恵寿荘で、この日100歳となられた谷口みささんに、小竹町長より長寿祝金が贈呈されました。みささんは、2年前より恵寿荘に入所。

職員によると、日常の会話ははっきりしており、食欲もあり、大変元気に暮らしているとのこと。贈呈式には、高江で軽種馬生産牧場を経営する5男の谷口貞保さん夫婦が駆けつけ、みささんの100歳の誕生日を一緒に祝いました。



職員によると、日常の会話ははっきりしており、食欲もあり、大変元気に暮らしているとのこと。贈呈式には、高江で軽種馬生産牧場を経営する5男の谷口貞保さん夫婦が駆けつけ、みささんの100歳の誕生日を一緒に祝いました。

日高の頂点へ！ 全日高家畜共進会



8月9日、大狩部の新冠町家畜共進会場で、第59回全日高家畜共進会が開催され、黒毛和牛36頭、乳用牛38頭が出陳されました。共進会では、部門別に体格や発育状態などを審査し順位が決定します。新冠町生産者の出陳牛は、部門別では上位入賞を果たすも、全体での上位入賞はなりませんでした。

日高報知新聞社より寄附金



8月9日、日高報知新聞社（代表取締役社長 榎本淳一）より町に対し寄附がありました。日高報知新聞社は、今年創業60年を迎えたことを記念し、管内の各町に対し寄附を行ったものです。この寄附金は、同社の意向により図書購入費に充てさせて頂く予定となっております。

漁船転覆を想定 水難救助訓練



8月27日、節婦漁港で、中部消防組合新冠支署の職員による、漁船の転覆を想定した水難救助訓練が行われました。訓練は、小竹町長が見守る中、漁船転覆により2人が海に投げ出された想定で行われ、ダイバー3名により救助、待機している救急車に搬送するという内容でした。

全国大会での結果を報告



8月29日、町内在住の静内高校の生徒2名が、小竹町長を訪れ、全国大会に出場した結果を報告しました。小竹町長を訪れたのは、カヌー競技に出場した同校3年の永浦歩さんと、馬術大会に出場した同校2年の細川映里香さんです。2人は、9月下旬開催の岐阜国体にも出場することが決まっています。